しまねの河川と海岸

灣令和2年5月号€

発行:島根県土木部河川課

〔目 次〕	
◆ 令和 2 年河川功労者表彰の受賞が決定しました!	河川課 管理G
◆『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会だより vol.2	河川課 企画調査 G
◆ 出水期に備え、洪水を想定した情報伝達訓練を実施しました。	河川開発室 河川課 防災G
◆ 放置船の簡易代執行を実施しました。	松江県土整備事務所
◆新しくなった上追子排水機場の一部運用が始まります	河川課 河川海岸整備G
◆ 第42回島根県中学生「水の作文コンクール」募集期間を延長しました	河川課 管理G











【新型コロナウイルス感染拡大防止のため】

・3密(密閉空間・密集場所・密接場面) を避けましょう!



令和2年河川功労者表彰の受賞が決定しました!

河川課 管理グループ

令和2年4月24日、河川功労者表彰の受賞者が決定しました。この表彰は、昭和24年から河川に対する国民の理解を深めるため、河川文化活動・河川愛護活動等に関して功績があった個人・団体に対し、その功績を称えるため、毎年度、公益社団法人日本河川協会が表彰を行っております。

今年は、個人56、団体45、合計101の個人及び団体が受賞されました。うち、島根県から2団体が受賞されましたので、ご紹介します。

安来市立十神小学校

平成18年度から中海 流入河川調査に参加し、 川をテーマにした環境学 習に力を入れている。ま た、学習内容を発表会で 発表したり、学習のまと めとしてポスターを作り 掲示するとともに、地域 の清掃活動を行うなど、 河川愛護意識の醸成に貢 献されました。



松江市立大谷小学校

平成16年度から宍道湖 流入河川調査に参加し、平 成29年からはホタルバス のガイドを務めるなど、川 をテーマにした環境学習に 力を入れている。また、学 習内容を発表会で発表し、 児童や地域住民に川をきれ いにする呼びかけを行うな ど、河川愛護意識の醸成に 貢献されました。



「行水の松江風川」魅力アップ協議会だより Vol.2 ~無刈川船の運用準備ができしきした!~

『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会(事務局:河川課企画調査 G)

島根県と松江市が共同で行っている河川浄化事業にて、松江堀川の藻刈りを毎年実施しています。 この藻刈りには松江市が所有している藻刈り船<u>「だんだん藻刈り丸」</u>を用いて行っております。 この度、藻刈り船の定期メンテナンス等が完了し、運用準備が整ったことから、藻刈り船を松江堀川 に搬入し、試運転を行いました。

藻刈り船「だんだん藻刈り丸」



平成 26 年度に 松江市が購入

今回のメンテナンスでは、 購入から5年以上経過したため、定期点検に合わせて、オーバーホールや外装の塗り直しなどを行いました。

藻刈り船試運転状況

5月21日に藻刈り船が松江堀川に搬入され、試運転を行いました。

当日は中川や四十間堀川、北田川などを巡回し、作業員の方が操作方法の確認等を行っていました。



中川

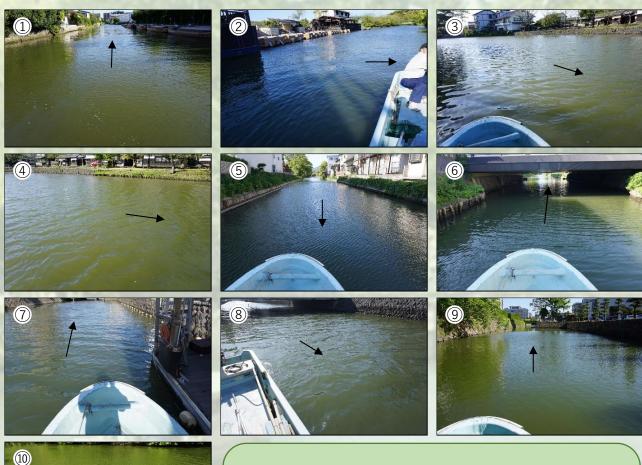


北田川

藻刈り船は中川に係留されており、今後、水草や藻が繁茂してきた際には、藻刈りのため松江市の職員により運航されます。

定点撮影(令和2年5月13日)





せんでした。

令和2年5月13日に行った定点撮影の状況です。

水草・藻が水面まで浮いてきている状況はまだ確認されま

出水期に備え、洪水を想定した情報伝達訓練を実施しました。

河川課 河川 開発室 防災グループ

これからの梅雨時期(出水期)に備えて、システムを利用した情報伝達訓練を令和2年5月 12日に実施しました。

訓練は、例年ならばシステム操作や作業を把握するため、水防本部(河川課)では多くの方に参加頂くのですが、本年度は新型コロナウイルス感染拡大を受けて水防業務を行う水防室内への立ち入り人数を調節したほか、換気を十分に行うことで密にならないよう配慮して実施しました。訓練には、例年のとおり中国地方整備局、水防本部(河川課)、水防支部(各県土整備事務所)、市町村および各種関係団体に参加頂き、それぞれの機関において行うべき手順、行動を確認できたと考えています。

訓練当日は、本来ならば数日かかる洪水の現象を1日にまとめて行うため、状況によっては色々な連絡が集中し、作業が遅れることもありました。

しかしながら、大規模な災害は様々な事象(河川水位の変動や、ダムの貯水位変動、放流状況の変化等)が連続して起きることもあるため、これに備える訓練としての効果を参加者で確認することができました。実際、今年初めて携わった私も、本来とは違う対応をするなどミスをしてしまいましたが、お陰で事象や伝達すべき情報の意味を改めて再確認することができました。







訓練によって新たに確認したことは、今後の対応に向けて改善するための検討材料としていきます。

時間を区切って参加をしたため、すべての人が一連の流れを見ながらやるべき事を習得する ことは難しかったかもしれませんが、訓練で確認できた事象を情報共有し、適切な水防業務に 努めて参ります。

放置船の簡易代執行を実施しました。

島根県松江県土整備事務所 維持管理部

新建川右岸 1.2k 付近において、放置されていた船に対して、河川法に基づき、簡易代執行を実施しました。こういった放置船や不法係留船は、河川管理上の支障になり、治水安全度の低下につながります。今回は船の所有者が判明しなかったため、河川管理者自らが是正措置を行いました。

簡易代執行とは

行政庁が必要な措置をとることを命じようとする場合において、命ずべき者を確知することができないとき当該措置を自ら行い、又はその命じた者若しくは委任した者にこれを行わせること。 (河川法第75条等に基づく)



今回は放置船の所有者が不明であり、撤去期限までに撤去がされなかったことから、 河川法に基づき河川管理者が所有者に代わって撤去しました。

簡易代執行の流れ

所有者調查

河川巡視及び警告文掲示

Л

簡易代執行の方針決定

Д

撤去命令の予告

Ų

撤去命令公告(県報登載)

Д

簡易代執行の実行・保管掲示(事務所)

Ú

保管公告(県報登載)

Ú

保管物の廃棄処分



放置船漂流状況



撤去命令の予告



撤去命令の措置



撤去船の保管

放置船や不法係留船は様々な支障がもたらします!!

景観や周辺環境の悪化

河川阻害物となり、治水安全度の低下

洪水時等に流出し、橋梁や治水施設、他の船舶を破壊 etc...

島根県では、各地で放置船・不法係留船対策をしていますが、依然として多くのプレジャーボート等が放置・不法係留され、河川管理上の支障となっています。

<u>船舶所有者は自己責任において、適正な場所に保管していただくようお願いします。</u>

新しくなった上追子排水機場の一部運用が始まいます

河川課 河川海岸整備 G

松江堀川から大橋川へポンプにより排水することで橋北地区の水位を下げることを目的として、上 追子排水機場の一部運用が今年度の出水期に向けて始まります。

未だ工事中の箇所もあり完成は令和3年6月の予定です。

上追子排水機場の位置図

上追子排水機場はくにびきメッセに隣接しており、上追子川の本川合流部に位置しています。



上追予排水機場の状況

<排水機場の外観>



<排水機場内部の排水ポンプ>



試運転の様子

5月26日に上追子排水機場の試運転を行いました。ポンプを稼働させて排水を行っている 状況です。



第42回島根県中学生「水の作文コンクール」募集期間を延長しました

河川課 管理グループ

令和2年2月号に掲載した"第42回島根県中学生「水の作文コンクール」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大により、作文の提出期限を延長すると国土交通省から連絡がありました。

島根県でも、募集締切を延長することにしましたので、多くの中学生の皆さんから のご応募をお待ちしています!



テーマ 水について考える(題目は自由)

例えば・・・「水の大切さ」、「私たちの暮らしと水」など

• 対象 中学生(令和2年度に島根県内の中学校に在学する中学生)

・原稿枚数 400字詰原稿用紙4枚以内で日本語により表記したもの

本文の前(原稿用紙枠内)に題名、学校名(ふりがな)、学年、

氏名(ふりがな)を明記してください。

• 募集締切 令和2年7月17日(金)※当日消印有効

• 送付先 〒690-8501 松江市殿町1番地

島根県土木部河川課 管理グループ あて

TEL: 0852-22-5499 / FAX: 0852-22-5681

表彰・副賞 最優秀賞 1点(表彰状・副賞:図書カード3,000円分)

優秀賞 3点(表彰状・副賞:図書カード2,000円分)

※入賞作品のうち、特に優秀と認める作品については、

国土交通省主催

第42回「全日本中学生水の作文コンクール」に推薦します。

毎日何気に使っている水。飲み水・レジャー・水力発電などとして 利用されている一方、洪水や土石流などの災害を引き起こす一面もあり、 様々な顔を持っています。

あなたにとって、水とはどんなものですか!? 暮らしに深く関わっている水について考えてみませんか?



詳しくは、河川課ホームページに掲載しています。また、過去の受賞作品も掲載しています! https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/contest/dai42kaichuugakuseimizunosakubunnboshuu.html

【編集後記】 河川課 企画調査グループ 小林

今号では情報伝達訓練の様子を記事にしました。河川課や出先機関では、実際に大雨・洪水注意報等が発表されると水防体制に入り、河川の増水等が発生した場合は、関係機関へ水防情報の伝達を行っています。今回の訓練は、水防情報の的確かつ迅速な伝達方法を確認する良い機会となったと思います。これから出水期を迎えるにあたり、水防活動や住民の皆様の早めの避難に繋がるよう努めていきます。さて、島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込めますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ



河川課 トップページ

https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/

河川課 しまねの河川と海岸だより HP

https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/





出前講座申し込み HP

https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/

島根県水防情報システム:川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC版 URL: https://www.suibou-shimane.jp/pc
スマホ版 URL: https://www.suibou-shimane.jp/pc
URL: https://www.suibou-shimane.jp/m

スマホ版 **回条版 1** 携帯版





川の水位情報(危機管理型水位計):洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL: https://k,river.go.jp/